

第 7 1 回通常総会議案書



千葉県生活協同組合連合会

会 員 状 況 (2020年3月31日)

	2019年3月31日	増	減	2020年3月31日
地 域 生 協	4	0	0	4
職 域 生 協	1	0	0	1
大 学 生 協	3	0	0	3
学 校 生 協	1	0	0	1
住 宅 生 協	1	0	0	1
共 済 生 協	1	0	0	1
高 齡 者 生 協	1	0	0	1
合 計	12	0	0	12

準会員

	2019年3月31日	増	減	2020年3月31日
地 域 生 協	2	0	0	2

千葉県生協連第71回通常総会議案書 目次

第1号議案 2019年度活動報告、決算書承認、剰余金処分案に関する件

I. 2019年度活動のまとめ	1
II. 2019年度決算報告、剰余金処分案	14
【1】事業報告書	14
【2】貸借対照表	18
【3】損益計算書	19
【4】重要な会計方針及び注記事項	20
【5】剰余金処分案	25
監査報告書	26

第2号議案 2020年度活動方針及び収支予算案承認に関する件

I. 2020年度活動方針	27
II. 2020年度損益予算	33

第3号議案 役員補充選任の件 34

第4号議案 役員選任規約一部改訂の件 35

資料

I. 地域生協の市町村別加入状況一覧	37
II. 2019年度 会員生協概況表	41

<第1号議案> 2019年度活動報告、決算書承認、剰余金処分案に関する件

I. 2019年度活動のまとめ

1. はじめに (2019年度活動の特徴)

平成から令和へと改元し、新たな時代の幕開けとなった2019年、千葉県生活協同組合連合会は創立70周年を迎えました。これまでの歩みを振り返り、未来に向かって新しい一歩を踏み出す年となりました。

そのような中、一昨年西日本豪雨に続き、大規模な風水害に見舞われた年でもありました。台風15号19号とその後の豪雨災害は東日本に大きな被害をもたらし、千葉県でも河川の氾濫による浸水被害、土砂崩れや大風による家屋の倒壊など被害は甚大なものとなりました。

くらしでは、食料品の軽減税率が導入され消費税が10%に引き上げられました。キャッシュレス決済促進のためポイント還元が実施され、現時点では影響が見えにくくなっています。2020年に入り、新型コロナウイルス感染拡大のために雇用環境の悪化や働き方、購買行動など、大きな影響を受けています。

こうした状況の中で、生協の社会的役割と「今、生協ができることは何か」を考え行動することを大切に、持続可能な社会の実現や暮らしやすい地域づくりのために会員生協や行政、関係団体と連携し活動を進めました。

具体的な活動としては、第70回通常総会(2019年6月20日)で承認された、2019年度の3つの重点課題である「安心してらせる地域社会づくりに向けた課題」、「消費者力の向上に向けた課題」、「持続可能な社会づくりに向けた平和の継承、貧困・格差の是正への課題」と4つの基本課題に沿い、会員生協に協力いただきながら着実に取り組むことができました。

2. 2019年度活動のまとめ

【1】2019年度3つの重点課題の取り組み

1. 安心してらせる地域社会づくりへむけて、生協・他団体・行政との交流・学習を通じて緩やかなネットワークづくりをすすめます。

(1) 2019年5月に地域・まちづくり委員会では、淑徳大学の看護栄養学部と千葉市行政、松が丘地区の住民で取り組む地域の拠点づくりや地域課題解決のための活動(千葉県「安心安全のまちづくりモデル事業」)について学びました。



第1回地域・まちづくり委員会

(2) 2020年1月に大学生協と会員生協の交流会「つくって、たべて、おしゃべりしよう!」を開催しました。千葉大学生協、東邦大学消費生協の学生委員と地域生協の組合員理事がお互いの活動を知り合うことで、連携のきっかけを作りました。



大学生協と会員生協の交流会
「つくって、たべて、おしゃべりしよう!」

(3) 千葉県内生協の見守り事例集を作成し、会員生協、行政、友誼団体に配布をしました。行政が事務局となり、様々な団体で構成する「千葉県安全安心まちづくり推進協議会」の総会で見守り事例集が紹介され、冊子が配布されました。

(4) ホームページや会報を活用し、会員生協や千葉県生協連の取り組みについて発信しました。また、千葉県生協連が関係する企画の開催案内を会員生協の広報誌などに掲載していただくこともでき、広報での連携が実現しました。

2. 消費者市民社会の実現にむけた学習会の開催や、他団体と連携した消費者活動の広がりづくりに協力していきます。

(1) 9月に、千葉市生涯学習センター小ホールにおいて、会員生協の組合員を対象に公開学習会「プラゴミ問題と消費者の行動を考える」を開催し、60人が参加しました。プラスチックゴミによる海洋汚染について学習し、消費者として何ができるかを考えました。



公開学習会「プラゴミ問題と消費者の行動を考える」

(2) 千葉県行政と連携し、安心して暮らせる地域づくりを目指した取り組みの具体化として、11月に「広報担当者・消費者行政連絡会」を開催しま

した。各会員生協の広報担当者と千葉県行政が連携した広報媒体への掲載事例や次年度計画をもとに交流しました。また、台風災害に便乗した悪徳商法に関して、千葉県から提供された注意喚起情報をホームページなどに掲載しました。

(3) 6月には、千葉県生協連が事務局として支援する「特定非営利活動法人消費者市民サポートちば」が国の認定を受け、適格消費者団体として活動を開始しました。

(4) 消費者団体千葉県連絡会の事務局として消費者活動に取り組みました。2020年2月に第44回千葉県消費者大会を開催し、17団体58人が参加しました。「今からできる災害への備え」をテーマに、学習講演会をおこないました。



第44回千葉県消費者大会

(5) 千葉県生協連が支援する「消費者行政充実ネットちば」は、2020年1月に木更津市で消費者安全地域協議会^{*1}をテーマにしたシンポジウムを開催し、40人が参加しました。また、7月に千葉県環境生活部と消費者問題などに関する課題について、意見交換をおこないました。

3. 持続可能な社会を目指して、未来を担う 次の世代に平和の大切さを継承し、貧困・ 格差の課題に取り組んでいきます。

- (1) 8月に習志野市モリシア多目的ホールで千葉県生協連創立70周年記念「子どもたちに平和な未来を2019」を開催し、「平和のこと一緒に考えよう！」をテーマに講演と朗読劇、参加者交流会をおこないました。今年度も千葉大学生協、東邦大学消費生協の学生委員にグループワークを支援していただきました。小学生から大学生を含む96人が参加しました。



千葉県生協連創立70周年記念
「子どもたちに平和な未来を2019」

- (2) 9月には、ホテルプラザ菜の花において「いのちをつなごう！フードバンクちばと千葉県内生協との連携キャンペーン」のキックオフイベントを開催し、108人が参加しました。また、キックオフイベント終了後にJR千葉駅周辺で街頭宣伝をおこないました。5つの生協が連携し、フードドライブ^{※2}の取り組みを市民に向けて広報しました。



いのちをつなごう！フードバンクちばと
千葉県内生協との連携キャンペーン
街頭宣伝活動

【2】2019年度4つの基本課題の取り組み

1. 会員生協に共通する課題について、会員 生協どうし学び合い、情報共有する場を積 極的に設けていきます。

- (1) 地域・まちづくりに関する取り組み

- ① 千葉市社会福祉協議会と地域生協との緩やかな関係づくり構築の事前準備として、地域生協の事例交流や千葉市社協の活動紹介を通じ、生協と社協とのネットワークや地域社会のあり方などについて意見交換を重ねました。



第5回地域・まちづくり委員会

- (2) 被災地支援・減災防災に関する取り組み

- ① 5月には災害発生に備えて、千葉県の物資供給体制の流れや被災地への搬送手段、通信手段について千葉県防災危機管理部と意見交換

をおこない災害発生時の対策の共有化を進めました。また毎月、5生協と千葉県生協連の間で、災害時MCA無線通信訓練をおこないました。

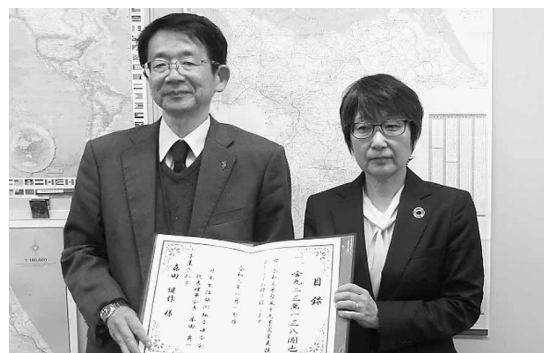
- ② 9月に、船橋市で開催された第40回九都県市合同防災訓練（中央会場）※3に参加しました。この訓練には国、千葉県、船橋市、各防災機関など110機関、約5,500名が参加しました。

日本赤十字社千葉県支部及び千葉県との「災害時における緊急物資搬送等の支援協定」にもとづき、千葉県生協連からは生活クラブ生協が参加し医薬品の搬送訓練をおこないました。



第40回九都県市合同防災訓練（中央会場）

- ③ 台風15号、19号およびその後の豪雨災害では、会員生協とともに物資、人的支援などをおこないました。特に台風15号では、千葉県ボランティアセンターや行政の要請により、地域生協と大学生協の協力のもと飲料15,000本、菓子5,000袋などを提供しました。また日本赤十字社千葉県支部の要請により、毛布を茂原市役所倉庫に運搬しました。
- ④ 2020年1月には、全国の生協から日本生活協同組合連合会に寄せられた「台風19号被害緊急支援募金」923万138円を、千葉県に寄付しました。



台風19号被害緊急支援募金贈呈式

- ⑤ 2020年2月に、被災地シンポジウムを開催し、現在の福島の状態について学習しました。会員生協はじめ9団体と千葉県内に避難されている被災者の方、計28人の参加がありました。東日本大震災の被災者に寄り添い長く被災地支援を継続していくために、自分たちができることについて考える場となりました。今回のシンポジウムは千葉県農業協同組合中央会、千葉県漁業協同組合連合会、千葉県森林組合連合会に協賛していただきました。



2019年度被災地シンポジウム

- (3) 消費者問題に関する取り組み

- ① 4月に、千葉県生協連が提出した「第3次千葉県消費者基本計画（案）に対する意見書」への千葉県からの回答を検証し、食・消費者委員会において意見交換をおこないました。
- ② 7月に、全国消費者団体連絡会から講師を招き、これまでの消費者運動の歩みと生協が消費

者課題に取り組む理由について学習しました。

- ③ 12月に、千葉県消費者センターの施設見学をおこないました。施設の概要説明、千葉県の消費者行政における千葉県消費者センターの役割などについて説明を受けました。



第5回食・消費者委員会
千葉県消費者センター見学

(4) 食の安全の取り組み

- ① 4月に、千葉県生協連が提出した平成31年度千葉県食品衛生監視指導計画(案)、平成31年度千葉市食品衛生監視指導計画(案)に対する意見書への回答を検証し、食・消費者委員会において意見交換をおこないました。
- ② 11月に、令和2年千葉県食品衛生監視指導計画(案)への提言のための事前準備として、日本生協連安全政策推進室より講師を招き、食品安全の基礎的な考え方を学びました。また食品安全行政のこれまでの流れと食品衛生法、食品表示法の改正などについても学習しました。
- ③ 2020年2月に、令和2年度千葉県食品衛生監視指導計画(案)について、千葉県衛生指導課から説明を聞きました。その後、食・消費者委員会で検討し、千葉県に対しパブリックコメントとして意見書を提出しました。また、令和2年度

千葉市食品衛生監視指導計画(案)へも意見を提出しました。



第6回食・消費者委員会

(5) 平和の取り組み

- ① 7月におこなわれた、千葉県原爆死没者慰霊式典の実行委員として参加し、運営の協力、式典へ参加しました。
- ② 2020年NPT再検討会議^{※4}へ代表派遣をおこなう千葉県「ヒバクシャ国際署名」推進連絡会へ、12月に支援金を贈呈しました。千葉県生協連は連絡会に参加し、活動に協力しました。



千葉県「ヒバクシャ国際署名」推進連絡会
支援金贈呈式

(6) 環境関連、原発、エネルギー問題に関する取り組み

- ① 10月に開催された「第24回エコメッセ2019 in ちば」に、行政や他団体・企業と共に協力しました。テーマは「みんなで取り組むSDGs^{※5}」でした。

(7) 暮らし、事業に影響のある社会的課題についての学習・交流

- ① 10月に、東京都生協連、埼玉県生協連との共催で、福祉事業に関する公開学習会を開催しました。社会福祉法人 協同福祉会（奈良県）に講師をお願いし、福祉事業の先進事例について講演いただきました。



福祉・たすけあい事業部会 公開学習会

- ② 2020年2月に、南医療生協（愛知県）の視察研修をおこない、これからの地域福祉のあり方を学びました。

(8) 会員生協間の事業活動交流

- ① 各生協の2020年度方針及び事業計画、また事業状況と課題について意見交換をおこないました。地域生協間では、福祉事業についての意見交換もおこないました。
- ② 2020年2月に、こくみん共済 coop 千葉推進本部との共催による共済担当者の研修交流会を開催しました。

2. 協同組合の理念・活動を社会的にアピールする活動をすすめ、県行政・県議会各派、県内協同組合・諸団体との交流をすすめます。

(1) 県行政・県議会・国会議員関係

- ① 千葉県における地方消費者行政、食の安全、福祉、環境問題、災害対策などについて、県行政関連部局に委員会や部会などでの施策の説明を依頼し懇談を重ねることにより、協力関係を深めました。
- ② 7月に、千葉県環境生活部暮らし安全推進課と共催で「令和元年度消費生活協同組合役員研修会」を実施し、9会員生協他から49人が参加しました。今年度は「私たち自らがデザインする持続可能な社会」をテーマに、講演とワークショップをおこないました。また、千葉県より「第3次千葉県消費生活基本計画」「生協運営上の留意点」について説明していただきました。



令和元年度消費生活協同組合役員研修会

- ③ 7月に「千葉県環境生活部と千葉県生協連役員との懇談会」を開催しました。生協の取り組みを知っていただくことを目的に、コープデリ商品検査センターの視察と懇談をおこないました。



千葉県環境生活部と千葉県生協連役員との懇談会
コープデリ商品検査センター見学

- ④ 5月に千葉県が開催した「消費者フォーラム in 千葉」に協力、参加しました。「未来につなごう、思いやりの社会～わたしたち消費者ができること～」をテーマにエシカル消費とは何か、消費者としてできることを考えました。フォーラムの参加者は266人でした。

- ⑤ 折に触れ、県内市町村長、県議会議員、千葉県関連国会議員に、千葉県生協連、会員生協、日本生協連の資料を送りました。

(2) 協同組合関係

- ① 9月に第26回協同組合女性交流会が開催され、会員生協、JA千葉女性部協議会、千葉県漁協女性部連絡協議会の組合員リーダーなど49人が参加しました。今回は「男女共同参画の視点から考える、暮らしの防災・減災講座」をテーマに、家庭でできる防災、災害時の男女共同参画上の課題について学びました。



第26回協同組合女性交流会

- ② 11月に「第30回協同組合フェスティバル」が開催され、10,000人の参加者でにぎわいました。



第30回協同組合フェスティバル

- ③ 11月に、JA千葉中央会などの県内関連団体と協同で「食料・農業・環境を考えるセミナー」を開催し、170人が参加しました。

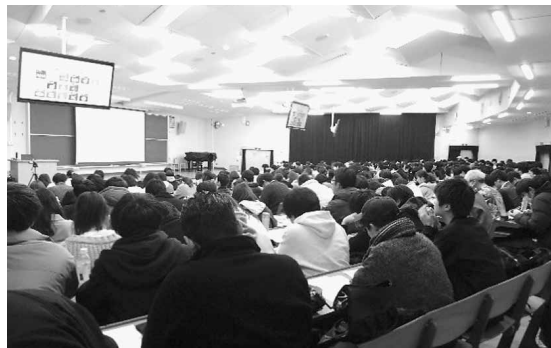
(3) 県内諸団体との関係、その他

- ① (一社)千葉県労働者福祉協議会、消費者団体千葉県連絡会、消費者行政充実ネットちば、特定非営利活動法人消費者市民サポートちば、千葉県新地域支援事業推進協議会、千葉県介護保険関係団体協議会、千葉県安全安心まちづくり推進協議会、千葉県災害ボランティアセンター連絡会、千葉県老人クラブ協議会など、地域で活動する諸団体と交流や連携をすすめました。

3. 日本生協連 中央地連、他県連との交流をすすめます。

- (1) 千葉大学で開講された令和元年度国際協同組合年記念・千葉大学公開寄附講座^{*6}に千葉県生協連として協力し、千葉大学生に千葉県の生協について講義をおこないました。講師は、会員生

協および協同組合間提携の農協、漁協にお願いしました。

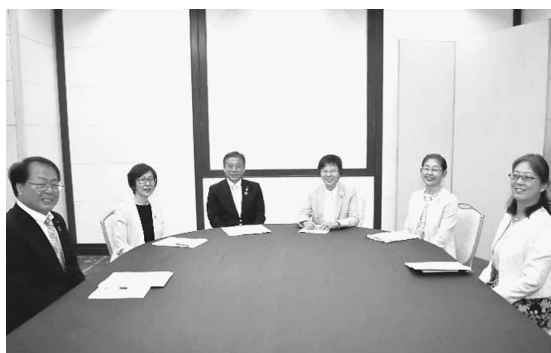


令和元年度国際協同組合年記念
千葉大学公開寄附講座

(2) 日本生協連、中央地連関係の会議などで全国の都県連や生協と交流しました。

4. 生協の認知度を高めて、生協の社会的な ポジションを高めていきます。

(1) 8月には創立70周年を記念し、持続可能な社会づくりに向けた生協・協同組合の取り組みを考える座談会を企画しました。この座談会の内容は、創立70周年記念誌、10月21日発行の千葉日報の紙面に掲載し、県民に広くお知らせしました。



創立70周年記念座談会

(2) 千葉県高等学校PTA連合会へ、会員生協の食育プログラムの取り組みを紹介し、食育を通じ生協を知っていただくよう働きかけました。

(3) フードバンクちばの運営支援会議への参画、台風15号、19号およびその後の豪雨災害時の千葉県ボランティアセンターに対する支援など、地域課題に取り組む諸団体への支援や協力を通じ、地域の中で生協が行う社会的活動について認知されるよう努めました。また、会報などを県行政に配布し、県連の活動紹介をおこないました。

(4) ホームページや会報を活用し、千葉県生協連および会員生協の活動紹介などの情報発信にも積極的に取り組みました。

【特別課題】

千葉県生協連70周年の歴史を振り返り、 未来にむけて生協の価値、認知度を高める記 念事業を行います。

(1) 創立70周年記念講演として、11月に「SDGs 地域から世界を変える—パートナーシップで誰一人取り残さない社会を創る」と題した講演会を開催しました。SDGsを達成するために生協ができること、千葉県生協連らしい地域づくりや価値の創造について深めることができました。



創立70周年記念講演

(2) 創立70周年記念祝賀会を開催し、千葉県および千葉市をはじめとする行政、地方議員、県

内友誼団体、また日本生協連、中央地連管内の都県生協連など、多くの方にご臨席いただきました。千葉県生協連における70年間の活動の歴史を振り返るとともに、たくさんのご祝辞をいただきました。



創立70周年記念祝賀会

- (3) 「2018年度被災地シンポジウム」「子どもたちに平和な未来を2019」など、創立70周年記念事業を2年間に渡り開催しました。生協の価値を再確認し、組合員はもとより県民にも広く伝えることができました。

本議案について、本旨に反しない範囲での修正は理事会に一任をお願いします。

◆2019年度活動のまとめフォトピックス

2019年6月20日、千葉県生協連第70回通常総会が開催され、2019年度活動方針である3つの重点と4つの課題が承認されました。

千葉県生協連第70回通常総会



➤ 2019年度3つの重点的課題の取り組み

1. 安心してらせる地域社会づくりへむけて、生協・他団体・行政との交流・学習を通じて、緩やかなネットワークづくりをすすめます。

大学生協と地域生協の交流会
「つくって、たべて、おしゃべりしよう！」



2. 消費者市民社会の実現にむけた学習会の開催や、他団体と連携した消費者活動の広がりづくりに協力していきます。

公開講座
「プラゴミ問題と消費者の行動を考える」



3. 持続可能な社会を目指して、未来を担う次の世代に平和の大切さを継承し、貧困・格差の課題に取り組んでいきます。

千葉県生協連創立70周年記念
「子どもたちに平和な未来を2019」



▶ 2019年度4つの重点的課題の取り組み

1. 会員生協に共通する課題について、会員生協どうし学び合い、情報共有する場を積極的に設けていきます。

(1) 地域・まちづくりに関する取り組み



第5回地域・まちづくり委員会
千葉市社会福祉協議会との意見交換会
(2020年2月5日)

(2) 被災地支援・減災防災に関する取り組み



2019年度被災地シンポジウム(2020年2月4日)

(3) 消費者問題に関する取り組み



第5回食・消費者委員会
千葉県消費者センター見学(12月5日)

(4) 食の安全の取り組み



第6回食・消費者委員会
令和2年千葉県食品衛生監視指導計画についての学
習・千葉県衛生指導課(2020年2月10日)

(5) 平和の取り組み



千葉県「ヒバクシャ国際署名」推進連絡会
支援金贈呈式(12月3日)

(6) 環境関連、原発、エネルギー問題に
関する取り組み



第24回エコメッセ2019(10月20日)

(7) 暮らし、事業に影響のある社会的課題
についての学習



福祉・たすけあい事業部会
南医療生協（愛知県）視察（2020年2月21・22日）

(8) 会員生協間の事業活動交流



こくみん共済 COOP 千葉推進本部共催
共済担当者交流会（2020年2月6日）

2. 協同組合の理念・活動を社会的にアピールする活動をすすめ、県行政・県議会各派、
県内協同組合・諸団体との交流をすすめます。

(1) 県行政・県議会・国会議員関係



令和元年度消費生活協同組合役員研修会
（7月11日）

(2) 協同組合関係



第30回協同組合フェスティバル
（11月10日）

3. 日本生協連 中央地連、他県連との
交流をすすめます。

令和元年度国際協同組合同年記念
千葉大学公開寄附講座



4. 生協の認知度を高めて、生協の社会的なポジションを高めてゆきます。

創立70周年記念座談会（8月8日）



【特別課題】 千葉県生協連70周年の歴史を振り返り、未来にむけて生協の価値、認知度を高める記念事業をおこないます。



創立70周年記念講演（11月21日）



創立70周年記念祝賀会（11月21日）



【1】事業報告書

2020年3月31日

1. 連合会の事業活動の概況に関する事項

(1)2019年度末における事業活動の経過及びその成果

1ページ～9ページを参照

(2)2019年度末における会員の内容

項目	期首	増	減	期末
地域生協	4	0	0	4
職域生協	1	0	0	1
大学生協	3	0	0	3
学校生協	1	0	0	1
住宅生協	1	0	0	1
共済生協	1	0	0	1
高齢者生協	1	0	0	1
合計	12	0	0	12

準会員の内容

項目	期首	増	減	期末
地域生協	2	0	0	2

(3)直前3事業年度の財産及び損益の概況

(単位：円)

項目	2016年度	2017年度	2018年度	本年度
会員数	12	12	12	12
出資金額	2,210,000	2,210,000	2,160,000	2,160,000
事業収入	48,004,800	48,018,000	48,004,800	48,005,400
事業経費	47,957,796	47,525,130	47,564,546	52,644,614
経常剰余金	78,148	516,087	533,168	-4,526,106
総資産	53,657,138	45,971,860	46,423,961	41,199,245
純資産	43,424,195	43,870,282	44,283,450	39,687,344

第1号議案

(4) 教育事業等の状況

① 当期に繰り越された教育事業等繰越金 200,000 円

② 教育事業等要した費用の内訳

生協法51条の4第5項(教育事業等繰越金)に要した費用の内訳

教育文化費

会員組合員学習会等 6,024,517 円

(内 70周年記念事業として、教育文化積立金3,880,000円を取り崩し3,886,842円使用)

調査研究費

役員研修会、研修費用、書籍購入等 542,796 円

(5) 対処すべき重要な事項

該当する事項はありません

2. 連合会の運営組織の状況に関する事項

(1) 総会の決議

総会開催日	2019年6月20日	
総会日現在代議員数	54 名	
出席代議員数	本人	41 名
	委任	0 名
	書面	12 名
	計	53 名
重要な議事及び議決事項		
第1号議案	2018年度活動報告及び決算書承認に関する件	原案通り可決承認
第2号議案	2019年度活動方針及び収支予算案承認に関する件	原案通り可決承認
第3号議案	総会代議員選出規約一部改訂の件	原案通り可決承認
第4号議案	役員選任の件	原案通り可決承認

(2) 会員に関する事項

(単位：円)

区分	会員数	口数	出資金総額
当期首現在	12	216	2,160,000
当期中増加	0	0	0
当期中減少	0	0	0
当期末現在	12	216	2,160,000

(3) 役員に関する事項

① 役員一覧表(2020年3月31日現在)

役員名	氏名	就任年月	所属生協名
会長理事	渡邊 英里子	2019年6月	生活協同組合コープみらい常務執行役員、千葉県本部長
専務理事	上山 精一	2019年6月	常勤
理事	佐々木 博子	2013年6月	生活協同組合パルシステム千葉理事長
同	新村 里志	2017年6月	生活協同組合パルシステム千葉専務理事
同	本間 清子	2019年6月	生活協同組合コープみらい理事
同	片桐 浩章	2019年6月	生活クラブ生活協同組合専務理事(2020年3月31日退任)
同	岩崎 秀人	2011年6月	なのはな生活協同組合専務理事
同	鶴岡 隆幸	2019年6月	千葉県庁生活協同組合専務理事
同	内赤 尊記	2016年6月	千葉大学生活協同組合専務理事
同	小川 彰	2017年6月	千葉県学校生活協同組合専務理事
同	山田 育典	2017年6月	生活協同組合ちば住宅コープ理事長
監事	伊藤 透	2015年6月	東邦大学消費生活協同組合専務理事
同	西脇 悦子	2015年6月	千葉県高齢者生活協同組合理事長
同	博多屋 裕之	2019年6月	生活協同組合コープみらい常勤監事

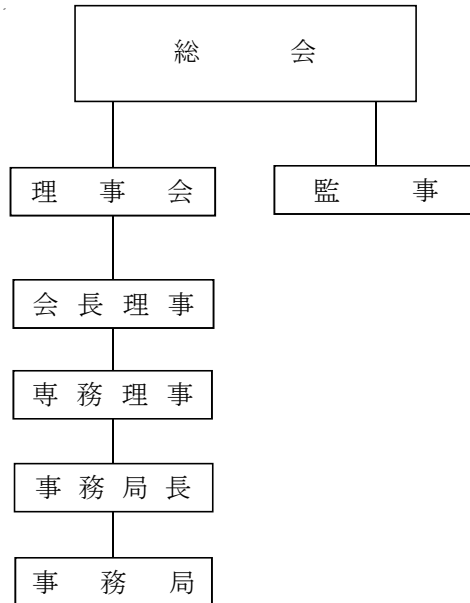
(4) 職員の数

男	女	計
1	3	4

※ 女性3名は嘱託職員

(5) 業務運営の組織に関する事項

連合会の組織運営図



(6) 主たる事務所の所在地等

千葉市中央区中央4-13-10 千葉県教育会館5F

3. その他連合会の状況に関する重要な事項

該当事項ありません

【2】 貸 借 対 照 表

(2020年3月31日現在)

(単位 : 円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	39,173,822	流動負債	1,511,901
現金	33,642	未払費用	1,168,061
普通預金	7,140,165	預り金	273,840
定期預金	32,000,015	未払税金	70,000
立替金	0		
		固定負債	0
		負債合計	1,511,901
固定資産	2,025,423	(純資産の部)	
有形固定資産	92,923	会員資本	2,160,000
器具備品	92,923	出資金	2,160,000
		剰余金	37,527,344
その他固定資産	1,932,500	法定準備金	3,630,000
関係団体出資金	200,000	生活文化活動積立金	1,120,000
差入保証金	1,732,500	任意積立金	29,900,000
		当期末処分剰余金	2,877,344
		(うち当期損失金)	(4,596,106)
		純資産合計	39,687,344
資産合計	41,199,245	負債・純資産合計	41,199,245

【3】 損 益 計 算 書

(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位 : 円)

科 目	金 額	
I.事業収入		
会費収入		48,005,400
II.事業経費		
人件費	30,917,272	
物件費	21,727,342	52,644,614
事業損失金		4,639,214
III.事業外収入		
受取利息	11,896	
雑収入	101,212	113,108
IV.事業外費用		
雑損失		0
經常損失金		4,526,106
V. 特別損失		
当期税引前損失金		4,526,106
法人税等		70,000
当期損失金		4,596,106
当期首繰越剰余金		3,593,450
生活文化活動積立金取崩		3,880,000
当期未処分剰余金		<u>2,877,344</u>

【4】 重要な会計方針及び注記事項

1 重要な会計方針

①有形固定資産の減価償却方法

法人税法に規定する方法(旧定率法を採用しています)

2012年4月以降取得した備品は定率法を採用しています。

②消費税の会計処理は、税込処理を採用しています。

2 貸借対照表に関する注記

①有形固定資産にかかる減価償却累計額

器具備品	取得価格	2,786,887円	減価償却累計額	2,693,964円
------	------	------------	---------	------------

②賞与引当金・退職給付引当金の引当該当はありません。

3 損益計算書に関する注記

①法人税等

法人税等には法人県民税と法人市民税を計上しています。

(当期の法人税・法人事業税の計上はありません)

②教育事業等繰越金

当期首繰越剰余金には、剰余金処分により繰越した教育事業等繰越金200,000円が含まれています。

4 剰余金に関する注記

次期繰越剰余金には、生協法第51条の4第4項に規定する教育事業等繰越金として150,000円が含まれています。

第1号議案

決算関係書類附属明細書

2020年3月31日

(1) 会員資本の明細 (単位 : 円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
会員出資金	2,160,000	0	0	2,160,000
法定準備金	3,630,000	0	0	3,630,000
生活文化活動積立金	5,000,000	0	3,880,000	1,120,000
任意積立金	29,900,000	0	0	29,900,000
当期末処分剰余金	3,593,450	0	716,106	2,877,344
合計	44,283,450	0	4,596,106	39,687,344

(2) 借入金の明細

該当事項ありません

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の明細 (単位 : 円)

区分	資産の種類	期首帳簿額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿額
有形資産	器具備品	129,989			37,066	92,923
その他資産	差入保証金	1,732,500	0	0		1,732,500
	関係団体出資金	200,000	0	0		200,000
合計		2,062,489	0	0	37,066	2,025,423

(4) 関係団体等出資金の明細 (単位 : 円)

出資先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
日本生協連	30,000	0	0	30,000
賀川記念教育基金	70,000	0	0	70,000
中央労働金庫	100,000	0	0	100,000
合計	200,000	0	0	200,000

(5) 事業経費の明細

(単位：円)

科 目	金 額
役員報酬	10,250,800
職員給与	14,983,834
厚生福利費	5,093,392
退職給付費用	589,246
人件費計	30,917,272
通信交通費	1,412,956
調査研究費	542,796
広報費	2,661,110
会議費	2,015,350
賃借料	4,826,829
渉外費	436,388
教育文化費	6,024,517
消耗品費	1,068,861
諸会費	1,561,025
水道光熱費	375,515
減価償却費	37,066
雑費	258,381
寄附金	464,368
委託料	42,180
物件費計	21,727,342
事業経費合計	52,644,614

第1号議案

(6) その他重要な事項

① 主要な事業に係る資産の内容

ア. 現金預金明細

(単位：円)

区 分	期首残高	期末残高	当期増減額
現金	125,431	33,642	-91,789
普通預金	9,232,161	7,140,165	-2,091,996
（中央労金千葉支店）	1,815,669	2,979,457	1,163,788
（千葉銀行長洲支店）	7,299,326	4,043,990	-3,255,336
（京葉銀行本店）	117,166	116,718	-448
定期預金	35,000,000	32,000,015	-2,999,985
（中央労金千葉支店）	15,000,000	15,000,000	0
（千葉銀行長洲支店）	15,000,000	12,000,015	-2,999,985
（京葉銀行本店）	5,000,000	5,000,000	0
合 計	44,357,592	39,173,822	-5,183,770

イ. 有価証券明細書

関係団体出資証券は(4)参照

ウ. 差入保証金明細

(単位：円)

差入先	金額
千葉県教育会館維持財団	1,732,500

エ. その他資産明細

該当事項ありません

②主要な事業に係る負債の内容

ア. 未払費用明細

(単位：円)

内訳	金額	合計
コープみらい	511,497	
日本生協連	9,886	
キャノン	12,280	
ヤマト運輸(株)	9,922	
(有)明光印刷	68,750	
船橋総行	19,514	
千葉ビル代行(株)	20,900	
千葉労働局(31年度分)	2,540	
聖隷佐倉市民病院	16,772	
未払給与	496,000	1,168,061

イ. 預り金明細

(単位：円)

内訳	金額	合計
源泉所得税2020年1月～3月分	228,640	
住民税 2020年3月分	45,200	273,840

ウ. 未払法人税等の明細

(単位：円)

内訳	金額	合計
未払県民税	20,000	
未払市民税	50,000	70,000



【5】 剰余金処分案

2020年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額
I. 未処分剰余金	<u>2,877,344</u>
II. 生活文化活動積立金・任意積立金取り崩し	
1. 生活文化活動積立金	1,120,000
2. 任意積立金	29,900,000
	<u>31,020,000</u>
合計	<u>33,897,344</u>
III. 剰余金処分額	
1. 災害対策等積立金	26,000,000
2. 記念事業積立金	5,000,000
	<u>31,000,000</u>
IV. 次期繰越剰余金	<u><u>2,897,344</u></u>

<剰余金処分案について>

II. 生活文化活動積立金・任意積立金取り崩し

1. 会員生協(組合員)や他団体との「学び・交流の場」を目的に生活文化活動積立金として積み立ててきましたが、この間、各年度の予算執行内で学習会や講演会を実施していることから全額の取り崩しをおこないます。
2. 任意積立金は、新たに目的別に積み立てをおこなうため全額の取り崩しをおこないます。

III. 剰余金処分額

1. 災害対策等積立金は、大規模災害等により千葉県生協連の事業活動に大きな被害が出た場合の事業継続費用や被災地の復興支援費用として今期は26,000,000円を積み立てます。記念事業積立金は、記念事業として開催する講演会、レセプション等の開催費用、記念誌発行費用として5,000,000円を積み立てます。

IV. 次期繰越剰余金

生協法第51条の4で定められている教育事業等繰越金は、当期剰余金の5%以上を次期繰越剰余金に含めて繰越します。今期の教育文化事業繰越金は150,000円です。

千葉県生活協同組合連合会
会長理事 渡邊 英里子

監 査 報 告 書

私たち監事は、2019年4月1日から2020年3月31日までの2019事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、当連合会の監事監査規則に基づいて、他の監事と意思疎通及び情報の交換を図るほか、監査方針、監査計画に従い、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及び附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行ない、当該事業年度に係る決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）及びその附属明細書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

一 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 決算関係書類及びその附属明細書の監査結果

決算関係書類（剰余金処分案を除く）及びその附属明細書は、連合会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。


(3) 剰余金処分案の監査結果

剰余金処分案は法令及び定款に適合し、かつ、連合会財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項はありません。

2020年4月30日

千葉県生活協同組合連合会

監事 伊藤 透 

監事 博多 貞祐之 

＜第2号議案＞ 2020年度活動方針及び収支予算案承認に関する件

I. 2020年度活動方針

1. 2019年度 暮らしを取り巻く情勢

(1) 2019年は各地で地震や台風などの災害が多発し、甚大な被害をもたらしました。特に台風15号、19号とその後の豪雨災害による農林水産関係の総被害額は3,870億円余りにのぼり、その多くは東日本に集中しています。

千葉県でも家屋の倒壊や浸水、農地山林の荒廃等、生活や産業に甚大な被害が発生しました。高齢化が進む農家では、廃農する農家も見られます。県民を守る災害への対応、高齢者支援が求められています。

(2) 2019年12月から始まった新型コロナウイルスのパンデミック(世界的大流行)では、感染の拡大を防ぐため中国武漢をはじめ欧米各国でロックダウン(都市封鎖)が実施されました。日本でも「緊急事態宣言」が発令され、行動自粛が求められました。グローバル化の中で人・物の流れが停止するなど先行きの不安から、世界経済及び日本経済の大幅な悪化が心配されています。

(3) 2019年10月には消費税率の引き上げが実施されました。また10%に税率が引き上げられると同時に、軽減税率制度やポイント還元制度、住宅ローン減税の期間延長など、さまざまな増税への負担軽減の施策が行われました。こうしたなか、消費税率引き上げ前に一部で見られた駆け込み需要後の買い替えや、キャッシュレス・ポイント還元事業などの需要平準化対策終了後の反動による消費の落ち込みが懸念されています。

(4) 2020年3月末に第4次消費者基本計画が策定されました。2022年の成年年齢引き下げ^{※7}に向け、未成年者契約の取消対象となっていた18歳、19歳への消費者教育の更なる充実や被害防止のための制度が求められています。

(5) 2020年3月に食料・農業・農村基本計画が改定されました。今回の計画では、カロリーベースで37%の自給率を2030年に45%とすることを目標としています。

また、新たな育種技術であるゲノム編集技術応用食品の届出制度が始まり、今後の消費者に向けた丁寧なリスクコミュニケーションが要望されています。

(6) 2019年に生まれた子どもの「出生数」は全国で86万人余りとはじめて90万人を下回り、少子化が想定を上回るペースで進んでいます。そのようななか、子育てしやすい社会づくりのため、待機児童解消に向けた「子育て安心プラン」の実施、また幼児教育・保育の無償化が開始されました。高等教育無償化についても、具体化に向けた検討が進んでいます。

(7) 環境問題も世界的課題としてクローズアップされています。COP25では、日本に対し脱化石燃料への迅速な対応が強く求められました。国内では食品ロス削減基本法成立、プラスチック循環戦略の策定、レジ袋有料法制化など、SDGsで挙げられている課題への社会的しくみづくりが進んでいます。

- (8) 2020年4月開催の国連の核拡散防止条約(NPT)再検討会議は、新型コロナウイルスの影響により、主要会議が延期されました。安倍政権による自衛隊明記をはじめとする憲法改正への動きも、引き続き表明されています。
- (9) 消費者課題、食の安全はもちろん、災害支援、環境問題、少子高齢化と人口減少、子育てや介護、子どもの貧困や格差、男女共同参画、感染症によるパンデミックなど、近年くらしの課題は多様化しています。ひとりひとりがくらしの中で何ができるのかを考え、行動していくことが求められています。

2. 2020年度活動方針

急激な社会環境の変化にともない、社会課題も複雑化、多様化しているなか、千葉県生協連は事業と活動を通して、協働の力で社会的役割を果たしつつ地域課題解決に取り組んでいきます。

- (1) 創立71年を迎える今年度は「平和とよりよくらし」の実現を目指し、更なる一步を踏み出します。SDGsを掲げ「持続可能な社会づくり」「安心して暮らし続けられる地域社会」のため、協同組合としての役割を發揮していきます。
- (2) 「生協」の理念のもとに進めている会員生協の事業や活動がSDGsの取り組みに通じていることを、地域社会に向けてわかりやすく発信します。
- (3) 会員生協間をはじめ、協同組合間、他団体間との交流や学び合い、情報共有等の機会を提供し、緩やかなネットワークを構築します。

- (4) 日本生協連2030年ビジョン「つながる力で未来をつくる-CO・OP 2030-」のもと、会員生協とともに「コープSDGs行動宣言」に沿って「生涯にわたる心ゆたかなくらし」、「安心してくらし続けられる地域社会」、「誰一人取り残さない、持続可能な世界・日本」「組合員と生協で働く誰もが活き活きと輝く生協」「より多くの人々がつながる生協」の実現に向けて、積極的に取り組みます。

3. 2020年度の取り組みについて

【3つの重点課題】

1. 生協・他団体・行政とのネットワークを強め、「安心して暮らせる地域社会づくり」の実現を目指します。

- (1) 地域課題の解決に取り組む社会福祉協議会、NPO法人、大学、企業、他団体の取り組みを学び、地域課題について交流や学習を進めます。
- (2) 会員生協の活動に共通する課題の事例交流の場や学習の場を設け、情報共有をすすめていきます。
- (3) 高齢者が孤立することなく安心して暮らせるよう「SSK」^{※8}に引き続き取り組み、高齢者の見守り事例を通して、内外に活動の意味や目的を発信していきます。
- (4) フードバンクちばと県内生協で、フードドライブの取り組みを継続しておこないます。「たすけあい」「支え合い」「分かち合い」の地域社会をめざします。



(5) 被爆・戦争体験を次世代に継承し、核兵器廃絶など平和について考える機会として、親子で平和について考える「子どもたちに平和な未来を2020」を開催します。

2. 消費者市民社会の実現にむけた学習会の開催や、他団体と連携した消費者活動の広がりづくりに協力していきます。

(1) 行政と連携し、会員生協の広報や活動の場を積極的に活用して、消費者のくらしと安全に関わる情報提供に取り組みます。

(2) 2022年に実施される成年年齢引き下げにともない、中高生、大学生を対象に安全な消費生活を送るための知識を学ぶ機会を企画します。

(3) 世代に応じた消費者被害防止と啓発に向けた取り組みや学習を、会員生協や「消費者行政充実ネットちば」と連携してすすめます。

(4) 消費者被害防止に取り組む適格消費者団体「特定非営利活動法人消費者市民サポートちば」の活動を発信します。また、事業者への不当な契約条項や広告表示の差し止め請求等被害防止の取り組みを支援します。

3. 自然災害への防災や減災対策、被災地支援を行政・諸団体と連携を強めすすめていきます。

(1) 災害発生時の対応マニュアルや手順書を改定し、行政や会員生協との共有化をすすめます。

(2) 行政、日本生協連、会員生協と連携し、災害時には千葉県生協連が窓口となり、人員派遣や物資手配等にスムーズに対応します。また協定を締結している千葉県、日本赤十字社との懇談を継続します。

(3) 九都県市合同防災訓練への参加や千葉県で活動する災害ボランティアセンターとの情報共有とネットワークづくりをすすめます。

(4) 東日本大震災の支援活動は、他団体とも連携し、震災を風化させず次世代につなげていく活動を継続しておこないます。

【4つの基本課題】

1. 会員生協に共通する課題について、学び合い、情報共有する場を積極的に設けていきます。

(1) 地域・まちづくりに関する取り組み
① さまざまな地域づくりの事例を学び、諸団体と交流する機会を設けます。

② 生協間を含め、諸団体等との緩やかなネットワークの構築について意見交換を行い、連携について検討をおこないます。

(2) 消費者問題に関する取り組み

① 行政と会員生協が連携した消費者被害の啓発活動に取り組めます。千葉県が主催する「消費者フォーラムin千葉」の取り組みに協力します。

② 社会的に注視されている消費者課題をタイムリーに取り上げ、学習、交流の場を拡げます。

(3) 食に関する取り組み

- ① 行政とのリスクコミュニケーションとして、千葉県及び千葉市食品安全監視指導計画(案)について学ぶ場を設け、千葉県生協連として提言をおこないます。
- ② 食の安全に関する最新情報の提供と交流・学習の機会を設けます。
- ③ 千葉県協同組合提携推進協議会^{※9}を通じ、千葉県の農業・漁業の現状を学ぶ機会を設けます。
- ④ 他団体、地域に向けて「生協の食育の取り組み」をアピールしていきます。

(4) 平和に関する取り組み

- ① 国際情勢、憲法改定の動きを踏まえ、憲法の学習会等に取り組みます。
- ② NPT再検討会議を通して、これからの核廃絶運動について考えます。引き続き、被爆者団体への支援活動を推進します。
- ③ 核兵器廃絶を目指す「ヒバクシャ国際署名」への取り組みを引き続き進めます。

(5) 環境、エネルギー問題に関する取り組み

- ① 「エコメッセ(環境見本市)」を支援し、行政や他団体・企業と共同で取り組みます。
- ② 会員生協が地域で取り組む環境活動についての交流の場や学習会をおこなっていきます。また、千葉県環境基本計画等の情報収集および学習をすすめます。

(6) 会員生協間の情報交流に関する取り組み

- ① 各部会・委員会での情報交換をすすめ、会員生協間の交流をすすめます。事業活動の課題について学習会の開催等を実施します。
- ② 大学生協と地域生協が連携して、次世代を担う若者に協同組合の活動を伝える取り組みを検討します。
- ③ 男女共同参画等、社会課題に関わる情報を収集し、情報共有を図ります。

2. 県行政・県議会各派、県内協同組合・諸団体との交流をすすめ、協同組合の理念・活動を地域社会に向けてアピールします。

(1) 県行政・県議会各派・国会議員関係

- ① 生協を所管する千葉県環境生活部からし安全推進課（以下、暮らし安全推進課）との懇談会を行い、生協の事業活動の取り組みへの理解をひろげます。
- ② 暮らし安全推進課と共催で「消費生活協同組合役員研修会」を開催し、暮らしに関連する県の施策、法令関係について学びます。
- ③ 暮らし安全推進課との協力連携をすすめ消費者被害の減少・防止のための啓発活動の取り組みに会員生協と連携して積極的に協力していきます。
- ④ 生協の活動に関わる各分野における行政との懇談・学習の場を設け、施策への要望等を伝えていきます。



⑤ 委員として参画する行政機関の審議会等への対応をすすめます。

⑥ 県選出の国会議員や県会議員への渉外・広報活動をすすめます。

(2) 協同組合関係

① 千葉県協同組合提携推進協議会（以下、協同組合提携協）を通じて、協同組合の理念・活動を社会的にアピールしていきます。

② 「協同組合女性交流会」、「協同組合フェスティバル」を開催します。

③ 「食料・農業・環境を考えるセミナー」に協力します。

④ 次世代を担う大学生に、協同組合の価値や歴史、社会的課題の取り組みについて知らせる機会として、「国際協同組合年記念千葉大学公開寄附講座」へ参加協力します。

(3) 県内諸団体との関係、その他

① （一社）千葉県労働者福祉協議会、消費者団体千葉県連絡会、日本赤十字社千葉県支部、（福）千葉県社会福祉協議会、（福）千葉市社会福祉協議会、千葉県新地域支援推進協議会、千葉県介護保険関係団体協議会等と交流をすすめます。

3. 生協の認知度を上げ、社会的なポジションを高めていきます。

(1) 県内生協の拠点、地域資源の見える化や、社会的課題の取り組みを情報発信することによ

り、他団体や行政との連携の検討に役立てるようになります。

4. 日本生協連 中央地連、他県連との交流をすすめます。

(1) 日本生協連、中央地連、他県連との交流、情報交換をすすめます。

(2) 生協法をはじめ、関連する法制度の動向に関する情報提供、関係者への働きかけ等、必要な取り組みを日本生協連とともにすすめます。

■用語解説**※1 消費者安全地域協議会(見守りネットワーク)**

高齢者、障がい者、認知症等により判断力が不十分となった者の消費者被害を防ぐため、地方公共団体及び地域の関係者が連携して見守り活動を行う地域協議会。消費者安全法にもとづき、設置。

※2 フードドライブ

家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動。

※3 九都県市合同防災訓練

埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市の九都県市が合同でおこなう防災訓練。

※4 NPT再検討会議

5年に1度、核不拡散条約(NPT)の運用状況を検討するために開かれ、NPTの実効性を高めるための最終文書の全会一致の採択を目的とする。

※5 SDGs

SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標のこと。

※6 国際協同組合年記念・千葉大学公開寄附講座

国際協同組合年(IYC)を記念し結成された全国協議会が開講する寄附講座。

※7 成年年齢引き下げ

法改正により、2022年4月1日から成年年齢が20歳から18歳に変わる。2022年4月1日に18歳、19歳に達していれば、その日から新成人となるが、親の同意がなくても自分で契約ができるようになるため、消費者トラブルに遭いやすくなる等が懸念されている。

※8 SSK

千葉県が推進する高齢者孤立化防止プロジェクト。しない・させない・孤立化の頭文字を取ってSSKとする。

※9 千葉県協同組合提携推進協議会

千葉県内の農林漁協と生協で構成する協議会。県内の協同組合の提携を推進し、組合員の生活安定、協同組合の社会的地位の向上、さらに協同組合地域社会の建設を図ることを目的とする。

第2号議案

2020年度 損益 予算案

自2020年4月1日 至2021年3月31日

単位：円 / %

科 目	金 額	前年度実績	前年度比 (%)
I.事業収入			
会費収入	48,000,000	48,005,000	100.0
II.事業経費			
人件費	30,690,000	30,917,000	99.3
物件費	16,838,000	21,727,000	77.5
合 計	47,528,000	52,644,000	90.3
事業剰余金	472,000	-4,639,000	-
III.事業外収入			
受取利息	12,000	12,000	100.0
雑収入	101,000	101,000	100.0
合 計	113,000	113,000	100.0
IV.事業外費用			
雑損失	0	0	-
經常剰余金	585,000	-4,526,000	-
当期税引前剰余金	585,000	-4,526,000	-

経費科目	金 額	19年度実績	前年度比 (%)
役員報酬	10,000,000	10,251,000	97.6
職員給与	14,800,000	14,984,000	98.8
福利厚生費	5,300,000	5,093,000	104.1
退職給付費用	590,000	589,000	100.2
人件費計	30,690,000	30,917,000	99.3
通信交通費	1,500,000	1,413,000	106.2
調査研究費	640,000	543,000	117.9
広報費	1,200,000	2,661,000	45.1
会議費	2,400,000	2,015,000	119.1
賃借料	4,862,000	4,827,000	100.7
渉外費	500,000	436,000	114.7
教育文化費	2,200,000	6,025,000	36.5
消耗品費	1,300,000	1,069,000	121.6
諸会費	1,561,000	1,561,000	100.0
水道光熱費	380,000	376,000	101.1
減価償却費	36,000	37,000	97.3
雑費	259,000	258,000	100.4
寄附金		464,000	0.0
委託料		42,000	0.0
物件費計	16,838,000	21,727,000	77.5
経費合計	47,528,000	52,644,000	90.3

＜第3号議案＞

役員補充選任の件

1. 提案の内容

定款第19条および役員選任規約第5条に基づき、別記名簿の役員候補者（理事2人、監事2人）を役員として選任することを提案いたします。

2. 役員選任の経過

- (1) 3月24日に開催した第6回理事会において、役員選任規約実施細則第3条に基づき、千葉県生協連第71回通常総会における役員補充選任に関する公告の件について議決をし、全体区分の監事候補者1人の推薦を確認しました。
- (2) 役員選任規約実施細則第5条1項及び2項に基づき、4月21日から28日にかけて書面による役員推薦委員会をおこない、分野区分理事2人、全体区分監事1人を推薦すべき候補者として、決定いたしました。
- (3) 4月30日開催の第3回監事会において、役員選任規約第5条8項及び9項にもとづき、監事による協議をおこない、監事候補者1人について同意し、会長理事に通知しました。
- (4) 5月8日に監事1人から辞任のお申し出があったため、5月21日開催の第7回理事会において、全体区分監事候補者1人追加の推薦を確認しました。翌日の5月22日に書面による役員推薦委員会をおこない全体区分監事1人を推薦すべき候補者として決定しました。
- (5) 5月25日に監事会を開催し、監事候補者1人追加について同意し、第71回通常総会第3号議案「役員補充選任の件」について議案として妥当であることを確認し、会長理事に通知しました。5月26日に臨時理事会を開催し、第71回通常総会第3号議案として提案することを確認しました。

3. 役員候補者

理事	すぎうら 杉浦	たかし 高志	千葉県勤労者共済生活協同組合専務理事	新任
理事	はなわ 埜	さとる 智	生活クラブ生活協同組合 福祉・たすけあい事業部部长	新任
監事	ありよし 有吉	なおき 直樹	東邦大学消費生活協同組合店長	新任
監事	たかはし 高橋	ひろし 洋	千葉県高齢者生活協同組合副理事長	新任

【注記】役職名は2020年5月21日時点のものです。

本議案における決議の本旨に反しない範囲での字句の修正は理事会にご一任ください。

＜第4号議案＞ 役員選任規約一部改訂の件

1. 提案の内容

「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」の成立に伴い、生協法および同法施行規則が改正されたため、役員選任規約の一部を改訂することを提案します。

2. 提案の補足

(1) 「成年被後見人等の欠格条項の見直しに関する法律」により、成年被後見人等を資格・職種・業務等から一律に排除する規定（欠格条項）を定めている法律が一斉に見直され、心身の故障等の状況を個別的、実質的に審査し、制度ごとに必要な能力の有無を判断する規定（個別審査規定）に改正されました。

(2) それに伴い、役員欠格事由を規定した生協法第29条の3の第1項第2号が改正され、同法施行規則第57条の2が新たに追加されました。

これにより「被補助人」は、新たな法律の規定による「不適格者（心身の故障のため職務を適正に執行できない者として厚生労働省令で定めるもの）」として、千葉県生活協同組合連合会役員選任規約第4条「候補者になることができない者」に含まれることになったため、第4条で規定している「被補助人」の項目を条文から削除します。

3. 新旧対照表（改訂箇所）の条文抜粋

変更 規約	現行 規約
<p>～前略～</p> <p>（候補者になることができない者）</p> <p>第4条 生協法の規定により役員となることができない者のほか、以下の者は不適格者として役員の候補者になることができない。</p> <p>（1）未成年者</p> <p>（2）破産手続開始の決定を受け、復権していない者</p> <p>～中略～</p> <p>附則</p> <p>この規約は平成28年6月23日から施行する。</p> <p><u>この規約は令和2年6月18日から施行する。</u></p>	<p>～前略～</p> <p>（候補者になることができない者）</p> <p>第4条 生協法の規定により役員となることができない者のほか、以下の者は不適格者として役員の候補者になることができない。</p> <p>（1）未成年者</p> <p>（2）被補助人</p> <p>（3）破産手続開始の決定を受け、復権していない者</p> <p>～中略～</p> <p>附則</p> <p>1. この規約は平成28年6月23日から施行する。</p>

以上

本議案における決議の本旨に反しない範囲での字句の修正は理事会にご一任ください。

< 付属資料 >

■ 地域生協の市町村別加入状況一覧

■ 2019年度 会員生協概況表

地域生協の市町村別加入率（2020年3月31日現在）

人口・世帯数は2020年4月1日現在 千葉県毎月常住人口調査より

市町村名	総人口	世帯数	なのほな	パルシステム	コープみらい	生活クラブ	組合員 合計	2017 加入率 (%)	2018 加入率 (%)	2019 加入率 (%)
県計	6,280,344	2,783,312	11,040	247,899	870,948	42,674	1,172,561	41.78	42.13	42.13
不明				4,159	210	4	4,373			
その他			1900		4,705	454	7,059			
合計	6,280,344	2,783,312	12,940	252,058	875,863	43,132	1,183,993	42.09	42.46	42.54
中央区	211,569	103,602	523	7,580	29,050	1,019	38,172	36.60	36.83	36.84
花見川区	178,880	81,881	423	6,721	30,488	1,357	38,989	46.95	47.25	47.62
稲毛区	161,148	74,683	324	6,205	24,732	1,902	33,163	43.95	44.15	44.41
若葉区	149,871	66,238	211	4,975	25,250	1,288	31,724	48.19	48.02	47.89
緑区	129,848	50,718	347	6,013	17,877	796	25,033	48.70	48.87	49.36
美浜区	149,508	67,237	338	5,791	18,583	2,204	26,916	40.37	40.24	40.03
千葉市合計	980,824	444,359	2,166	37,285	145,980	8,566	193,997	43.43	43.54	43.66
銚子市	58,536	25,769		916	8,278	7	9,201	34.74	35.24	35.71
市川市	497,268	245,947	2093	20,868	54,914	1,918	79,793	31.88	32.20	32.44
船橋市	640,695	292,392	1304	25,850	98,970	3,187	129,311	44.13	44.33	44.23
館山市	44,891	20,369		1,988	6,183	67	8,238	38.27	39.66	40.44
木更津市	135,615	58,420	80	4,055	17,409	772	22,316	37.65	38.06	38.20
松戸市	493,298	231,195	790	19,463	66,769	3,621	90,643	39.01	39.21	39.21

地域生協の市町村別加入率（2020年3月31日現在）

人口・世帯数は2020年4月1日現在 千葉県毎月常住人口調査より

市町村名	総人口	世帯数	なのほな	パルシステム	コープみらい	生活クラブ	組合員 合計	2017 加入率 (%)	2018 加入率 (%)	2019 加入率 (%)
野田 市	152,508	63,785		21,401	11,989	1,093	34,483	55.34	54.87	54.06
茂原 市	86,938	37,432	57	2,796	11,874	310	15,037	39.60	39.81	40.17
成田 市	132,522	60,309	409	3,525	16,478	644	21,056	33.94	34.34	34.91
佐倉 市	170,322	71,868	452	5,976	23,499	2,187	32,114	44.41	44.53	44.68
東金 市	57,930	25,319	60	2,170	8,154	228	10,612	40.47	41.23	41.91
旭 市	63,899	24,218		1,689	7,594	73	9,356	37.88	37.88	38.63
習志野 市	173,939	78,246	403	7,423	23,965	1,051	32,842	42.24	42.02	41.97
柏 市	431,295	192,137	478	18,044	42,968	4,640	66,130	34.34	34.27	34.42
勝浦 市	17,092	8,285		132	3,349	36	3,517	40.39	41.75	42.45
市原 市	269,406	118,351	206	8,131	36,510	1,405	46,252	38.25	38.60	39.08
流山 市	196,652	82,881	244	9,993	36,456	2,720	49,413	60.46	60.06	59.62
八千代 市	198,464	84,232	263	7,479	37,539	1,301	46,582	55.14	55.30	55.30
我孫子 市	130,746	56,647	183	6,683	13,321	1,221	21,408	37.67	37.73	37.79
鴨川 市	31,850	14,533		633	5,499	113	6,245	39.95	41.55	42.97
鎌ヶ谷 市	109,472	47,031	157	3,688	24,554	605	29,004	61.42	61.52	61.67
君津 市	81,951	34,967	11	1,812	13,275	308	15,406	43.23	43.75	44.06
富津 市	42,755	18,024		608	6,759	87	7,454	39.85	40.78	41.36
浦安 市	171,209	81,343	563	7,930	15,543	1,831	25,867	31.78	31.74	31.80
四街道 市	92,688	38,424	145	2,927	16,650	716	20,438	54.00	53.47	53.19

地域生協の市町村別加入率（2020年3月31日現在）

人口・世帯数は2020年4月1日現在 千葉県毎月常住人口調査より

市町村名	総人口	世帯数	なのほな	パルシステム	コープみらい	生活クラブ	組合員 合計	2017 加入率 (%)	2018 加入率 (%)	2019 加入率 (%)
袖ヶ浦市	63,429	24,935	21	1956	10,588	351	12,916	51.22	51.68	51.80
八街市	67,042	28,267	95	2,045	8,433	227	10,800	37.55	37.99	38.21
印西市	101,664	37,610	171	4,888	13,414	1,438	19,911	54.21	53.38	52.94
白井市	61,938	24,101	97	2,529	9,318	663	12,607	52.80	52.47	52.31
富里市	49,891	22,070	167	1,300	5,695	151	7,313	32.36	32.96	33.14
南房総市	35,990	14,918		903	5,543	94	6,540	41.85	43.02	43.84
匝瑳市	34,816	12,911		890	4,812	51	5,753	43.47	44.06	44.56
香取市	72,415	27,984	109	1,193	10,663	23	11,988	41.22	41.88	42.84
山武市	48,864	19,873	121	1,426	7,400	83	9,030	44.26	44.66	45.44
いすみ市	35,969	14,949		307	5,844	135	6,286	39.94	40.34	42.05
大網白里市	47,872	19,640		2,019	6,347	185	8,551	42.99	43.73	43.54
酒々井町	20,456	9,280	195	656	2,350	104	3,305	34.95	34.29	35.61
栄町	20,055	8,416		606	3,198	139	3,943	45.53	46.98	46.85
神崎町	5,768	2,290		86	992	6	1,084	45.52	47.48	47.34
多古町	13,955	5,344		199	1,922	11	2,132	40.31	40.36	39.90
東庄町	13,215	4,697		294	1,823	2	2,119	44.05	45.01	45.11
九十九里町	14,915	6,321		397	2,116	19	2,532	38.32	39.18	40.06
芝山町	7,014	2,565		135	907	13	1,055	41.61	41.64	41.13
横芝光町	22,411	8,673		629	3,071	16	3,716	40.96	41.68	42.85

地域生協の市町村別加入率（2020年3月31日現在）

人口・世帯数は2020年4月1日現在 千葉県毎月常住人口調査より

市町村名	総人口	世帯数	なのほな	パルシステム	コープみらい	生活クラブ	組合員 合計	2017 加入率 (%)	2018 加入率 (%)	2019 加入率 (%)
一宮町	11,707	4,853		440	1,592	50	2,082	43.24	42.71	42.90
睦沢町	6,822	2,483		203	960	14	1,177	46.25	46.19	47.40
長生村	13,741	5,348		462	1,875	30	2,367	42.28	43.15	44.26
白子町	10,402	4,219		304	1,398	11	1,713	37.83	39.82	40.60
長柄町	6,758	2,610		190	1,018	22	1,230	45.86	46.20	47.13
長南町	7,458	2,810		184	1,095	7	1,286	44.85	45.55	45.77
大多喜町	8,937	3,371		0	1,510	37	1,547	42.61	43.04	45.89
御宿町	6,870	3,067		0	1,281	83	1,364	40.06	39.91	44.47
鋸南町	7,205	3,224		193	1,304	2	1,499	44.11	45.15	46.50
千葉市外合計	5,299,520	2,338,953	8,874	210,614	724,968	34,108	978,564	41.47	41.67	41.84

※不明：住所不明

※その他：県外組合員

※生活クラブは3月20日現在の数値

2019年度 会 員 生 協 概 況 表

作成日 2020年5月19日

千葉県生活協同組合連合会

生協名	組合員数		総供給高 (千円)		出資金高 (千円)		組合員一人当たり月利用高(円)		組合員一人当たり出資金(円)	
	18年度	19年度	18年度	19年度	18年度	19年度	18年度	19年度	18年度	19年度
な の は な	12,847	12,940	1,821,335	1,824,822	728,791	751,636	11,965	11,794	56,728	58,086
地 パルシステム	246,725	252,058	29,286,243	30,164,670	8,767,385	9,118,577	10,043	10,079	35,535	36,177
域 コープみらい	856,327	874,096	94,072,146	94,367,955	21,526,500	21,738,515	9,220	9,089	25,138	24,870
生活クラブ	42,976	43,132	8,346,829	8,393,159	3,808,443	3,882,658	16,336	16,245	88,618	90,018
地域計	1,158,875	1,182,226	133,526,553	134,750,606	34,831,119	35,491,386	9,688	9,593	30,056	30,021
千葉県庁	15,542	15,474	249,719	241,876	300,062	300,538	1,328	1,300	19,307	19,422
千葉県大	4,254	4,699	215,752	236,888	83,452	87,309	4,484	4,410	19,617	18,580
千葉大学	13,231	12,929	1,847,545	1,721,983	182,280	178,781	11,634	10,971	13,777	13,828
東邦大	4,503	4,559	436,687	419,044	65,677	66,541	8,125	7,707	14,585	14,596
学 校	40,221	40,848	525,284	504,039	289,528	265,878	1,093	1,036	7,198	6,509
ちば住宅コープ	11,063	11,366	323,369	329,918	55,670	57,135	2,467	2,452	5,032	5,027
高齢者生協	530	530	97,189	98,623	2,236	2,204	15,282	15,507	4,219	4,158
職域・専門計	89,344	90,405	3,695,545	3,552,371	978,905	958,386	3,464	3,294	10,957	10,601
総 合 計	1,248,219	1,272,631	137,222,098	138,302,977	35,810,024	36,449,772	9,241	9,144	28,689	28,641
準 会 員	組合員数		総供給高		出資金高		組合員一人当たり出資金(円)		こくみん共済coop千葉推進本部	
東都生協	248,407	1,428	30,124,265	133,197	7,221,000	29,069	29,069	2019年5月末組合員数	386,250 名	
常 総 生 協	5,707	800	911,394	167,524	320,346	56,132	56,132			

※ コープみらいは千葉エリアの数字です